

令和7年度 石橋北小学校第3回学校運営協議会議事録

令和8年2月6日(金)

於 校長室

【本日参加者】 11名

・学校運営協議会委員(9名)

大塩 宗里 青柳 庄一 江原 浩之 石嶋 和夫 寺内 利之

渡辺 佳通 高山 由香利 齋藤 佳代子 校長 澤田 貴典 地域連携教員

・地域学校協働活動推進員 坪山 仁

・事務局 五月女 穰 教頭 (澤田 貴典 教務主任)

開会

○ 会長あいさつ

○ 校長あいさつ

○ 協議(進行・・・会長)

(1) 学校評価について

教頭

○資料による説明

・石橋中学校区で揃えた内容、項目でアンケートを取っております。今年度は経年変化も載せており、数字だけだと分かりにくいので令和6年度、令和7年度でポイントが上がったところを赤で示してあります。令和5年度から比較すると、保護者全体の回答においてポイントが上がっている項目がいくつかあります。このことで振り返りますと、PTA活動の変革ということで保護者の方々に学校の中を見ていただいたり、参加していただいたりする活動をしたことで学校をよく知ってもらえたというのも大きくあるのではないかと感じております。児童と職員の回答において、昨年度から比べるとポイントが少し下がった項目があります。原因としては、今年度は教職員の半分以上が異動となり、大きく変わったということが1つ考えられます。子どもたちにとっては先生の環境、指導の仕方が変わったということがありますし、教員側としても新しい環境ということで全くわからないゼロからのスタートといったところで、ポイントが下がってしまったのではないかなと感じております。ただし、下がったといっても0.1ポイント程度であり、大きな落ち込みということではなく、全体の傾向としては保護者からの回答を踏まえ、良い結果になりましたのでお知らせをいたします。

※細かい傾向と対策については資料を用いて説明(学校HP学校評価を参照)

会長

・ただ今の説明や詳しく分析された資料を見てですね、どんな感じをお受けになったかということをご意見をお伺いしたいと思います。今年PTAの活動が大きく変わってきたということもあって、PTA会長さんは大変

- だったのではないかとと思いますが、ご意見いただけますか。
- 委員 ・北小保護者の傾向として、積極的に学校と子どもたちに関わってくださる方が多いと感じています。そんなこともあり、積極的に意見を交わしていただきながら約3年かけて丁寧に丁寧に皆さんにご理解いただきながらPTAの組織変更を進めました。現代に合うやり方、これまでのような強制的に何かをやらなくてはいけないという雰囲気ではなく、関われる方が一生懸命関わっていただくという形で無理のない活動をする意識に目を向けていただきました。その一方、あまり興味がないとか関わりたくないという方も出てしまっており、そのような方々と歩調を合わせられるようにすることがこれからの課題であると思います。
- 会長 ・自治会でも同じようなことが言えて、活発に参加してくれる人もいれば背を向ける人もいるということで大変難しいところではありますが、本校のPTA活動の様子などを見ると前向きに進んでいるようなので素晴らしいと思っております。その他の皆さんから何かございますでしょうか。
- 委員 ・項目の中に、感じのよい挨拶をしているとありますが、子どもたちはどう受け止めているのでしょうか。答え方が難しいのではないかとと思います。進んで挨拶をしているとすれば答えやすいと思いますが……。ただ、感じのよい挨拶をしているの項目において、児童のポイントは高いです。保護者のポイントはそうでもありません。教職員のポイントも高くありません。子どもたちはどのような意識なのでしょう。
- 教頭 ・子どもたちへは、「進んで元気に挨拶をしている」という項目で回答をしてもらっています。子どもたちへは問い方を変えています。
- 委員 ・スクールガードボランティアとして、「おはよう。」を言っても半分以上は返ってきません。半分以上は返ってこないのに、児童のポイントの高さは何なのでしょう。帰る時には「さようなら。」を言えたり、敬語を使ったりしている子どももいますが、登下校時に地域の大人が声を掛けてくれても反応がないことが多いです。学校に来たお客さんにはちゃんと挨拶しているみたいな意識が子どもたちの挨拶に対する意識であり、私たちの挨拶に対する意識やするべき場面とはちょっとずれているのではないかとこのことを感じました。
- 校長 ・子どもたちは、朝よりも下校時の「さようなら。」の声の方が元気である傾向があります。
- 委員 ・安全面を考えて登校時はおしゃべりをしないという指導をしているので、朝の登校時は子どもたちは下を向いて歩いています。「おはよう。」と声を掛けると返事はありますが、朝の第一声はなかなか出にくいのだと感じることは多いです。保護者にも声を掛けているが、返事があまりないのが実態です。帰りは危ないくらい元気で賑やかです。スクールガードボランティアと子どもたちがコミュニケーションを図り、会話をすることはよいと思います。通学路上で最近気になっているのが縁石の擦れです。結構目立っており、車の運転手が乗り上げた跡だと考えられます。歩道から外れて歩く子どもは一人

もないが、車が車道を外れて歩道に入ってくることがあるとするとかなり危険であると思い、注意して見えています。今、一番危惧しているのは交通事故です。

委員 ・スクールガードボランティアの方が、車道に向けて安全旗を目立つように持って歩いており、それを見かけるとありがたいと感じています。

会長 ・スピードを出している車は多いですか。

委員 ・直線道路であり、スピードはかなり出ていて交通量も多いです。

会長 ・これからまたその擦り跡などが多くなってきた場合には、新たな対策を考えなければなりませんね。自治会として警察に連絡しておいた方がよいかもかもしれませんね。

委員 ・スクールゾーンの強化に関して、市には色々な会議の際にお願いをしてるが、予算の関係で後回しになっているのが現状です。

委員 ・自治会長もお願いをしてくれていますが、なかなか難しいようです。

委員 ・挨拶に関してですが、今の子どもたちは知らない人には挨拶をしないという風潮があります。私もPTA会長をやる前は、「こんにちは。」と声を掛けても返事がありませんでした。会長になって、子どもたちが顔をしてくれるようになり、挨拶をしてくれるようになりました。

委員 ・保護者の価値観が変わり、コミュニケーションの取り方にも変化が起こっているように思います。

会長 ・挨拶に関しての問題提起ありがとうございました。社会状況が変化し、挨拶に関してはこれからもっと複雑になりそうですね。保護者の役割も大切になってくると思います。

・その他の件でいかがでしょうか。

委員 ・小学生の子をもつ母親の意見として、疲れている母親が多いと感じています。仕事があり、家庭もあり、忙しくてやりたいことがやれないと感じてSO Sをちょっと出したい母親というのは結構いるというのを普段も肌で感じています。PTA組織を大きく変えて、ボランティア制にしたが、デメリットもあるということも3年くらいかけてやってきてわかってきました。母親からすると、PTAの役割から解放されたというところで少し気持ちに余裕ができて、子どもと一緒にやらやりたいなどの気持ちの変化が現れ、改革してきてよかったと思いました。今後いかにどういう風に継続していくか、どのように変えていくかを考えています。母親たちが、非常に疲れているなどということを感じていたので、負担軽減になったようで少しほっとしました。

会長 ・自治会でもお母さんたちが疲れている様子は見られています。

委員 ・保護者というと、母親というイメージをもっている人もいますが、保護者というのは、両親です。令和7年度の保護者全体のポイントが上がったのは、PTA活動に父親が参加しやすい行事を実施し、父親も参加したことで、全体的にポイントが上がったのではないかと思います。

校長 ・雨上がり後の校庭整備にお父さんたちが奔走してくれたおかげで、今年度の運動会は実施できました。お父さんたちが水浸しな校庭に来てくださって、

- 砂を運んでまいたり、水を吸い取ったりという活動をやっていただきました。
- 委員 ・先日実施した親子ふれあい清掃にも多くの父親が参加し、高いところの窓拭きをしてくれたり、掃除の仕方を教えたりする父親の姿が見られました。父親が入ることによって、ちょっと空気感が変わった感じがしました。
- 会長 ・先ほど委員さんからのお話にありましたが、PTA改革によって、精神的な制約を解放してくれたっていう点では大きな動きかと思いますね。
- ・学校評価の資料の中で、タブレットに使い慣れてきているが、それによるトラブルも起きているとありますが、どんなことなのでしょう。
- 教頭 ・例えばですね、タブレットでは写真を撮ったり、音声を録音したりできるのですが、許可も得ず写真を撮って加工するなどがありました。
- 会長 ・小学生ではどれくらいの子どもがスマホを持っているのでしょうか。
- 校長 ・昨年度の調査では半分、50%の子どもが自分のスマホを持っているということでした。
- 会長 ・ますますインターネットの使い方、スマホの使い方なども学習しなければいけませんね。

(2) ボランティア活動報告会について

- 教頭 昨年度は1月にボランティア活動報告会を行いまして、この場でご報告差し上げたのですが、今年度は2月に行うことに変更しました。ボランティア活動報告会後の同日に、スクールガードボランティアさんとスクールガードリーダーさんの感謝の会を実施します。今年度は、環境整備ボランティアや図書ボランティアなどにご協力いただいたPTA関係の保護者の方にも参加していただき実施していこうと考えておりますので、ご承知おきください。

(3) 令和8年度の学校行事について

- 教務主任 資料をご覧ください。現段階での令和8年度の年間行事予定表を準備させていただきました。今後、変更や追加、削除も出てくるかもしれませんが、本日現在の暫定版ということでよろしくお願ひします。4月8日が前期の始業式で、10日が入学式です。来年度は、入学式も全学年参加予定で考えています。コロナ禍以前の状態に戻し、1年生をお祝いしたいと考えています。10月9日が前期の終業式、10月13日が後期の始業式、3月18日が来年度の卒業式、24日が修了式となります。学校運営協議会の予定ですが、第1回目を5月8日金曜日、第2回目を12月9日水曜日、第3回目を2月5日金曜日に設定しました。学校運営協議会の期日に変更がある場合には、その都度お伝えいたしますのでよろしくお願ひします。

(4) 来年度の委員について

- 教頭 来年度の委員についてですが、継続をしていただければということを考えております。しかしながら、諸々の事情もあるかと思ひますので、後程お話をさせていただければと思ひております。今年度も大変お世話になりました。

推進員	<p>(5) 下野市地域学校協働活動推進員より</p> <p>現在は、国分寺中学校区の方で地域学校共同本部の立ち上げを進めています。地域コーディネーターや本部に入っていただく団体や個人と連携を図りながら準備を進め、4月から国分寺中学校区では共同本部が始まる予定となっています。来年度は、石橋中学校区の方に地域学校共同本部の立ち上げの準備という形で入らせていただきたいと思いますと考えています。特にこの学校運営協議会の委員さんにはいろいろな意見をいただきながら本部の立ち上げをしていきたいと考えていますのでご協力をお願いします。子どもたちの見まもりや、除草・立木の剪定などの環境整備等でボランティア活動をしてくださっている方々に本部に入ってもらい、地域全体で子どもたちを支えていく体制づくりをしていきたいと思っています。</p>
会長	<p>・以上で協議を終わりにしたいと思います。</p>
委員	<p>(6) その他</p> <p>・昨年あたりから、学校でもなく家庭でもなく第三の居場所を立ち上げていきたいという市の方針で、国分寺地区や南河内地区で地域子ども食堂というのが立ち上がってきているという背景があり、若林北地区において子ども食堂を開催しました。次回は、春休み中の3月30日に開催する予定です。</p>
教頭	<p>ありがとうございました。以上で第3回石橋北小学校学校運営協議会を閉じさせていただきます。本日はありがとうございました。</p>
閉会	